

2011年9月期（第21期） 決算説明会

イーピーエス株式会社
代表取締役会長兼社長 巖 浩

Ever Progressing System

1. 決算概要(第21期)
2. 今期計画(第22期)
3. 中期計画(2010年10月～2013年9月)
4. 創業20周年にあたって
 - 経営理念
 - 新ロゴマーク
 - 組織改編

1. 決算概要(第21期)
2. 今期計画(第22期)
3. 中期計画(2010年10月～2013年9月)
4. 創業20周年にあたって
 - 経営理念
 - 新ロゴマーク
 - 組織改編

決算概況 (連結)

単位:百万円

	期初予算	実績	達成率 (%)	前期比 (%)
売上高	32,919	32,040	97.3	108.8
営業利益	4,633 (14.1%)	4,803 (15.0%)	103.7	108.8
経常利益	4,650 (14.1%)	4,790 (15.0%)	103.0	107.8

対期初予算は、売上高で若干下回ったものの、営業利益・経常利益は達成
売上高・営業利益は、ともに対前期比で9%増加

決算概況（単体）

単位:百万円

	期初予算	実績	達成率 (%)	前期比 (%)
売上高	19,210	18,301	95.3	102.0
営業利益	3,860 (20.1%)	3,672 (20.1%)	95.1	93.6
経常利益	4,002 (20.8%)	3,803 (20.8%)	95.0	93.5

- ・ データマネジメントは不調
- ・ モニタリングは引き続き好調
- ・ 利益率は引き続き高水準

4

セグメント別 売上高

単位:百万円

	売上高	前期比 (%)
CRO事業	21,023	107.3
モニタリング業務	9,997	111.2
データマネジメント業務	8,072	91.7
その他業務	2,954	163.5
SMO事業	4,627	114.1
CSO事業	5,423	128.3
IT事業	967	61.7
合計	32,040	108.8

- CRO事業: モニタリングは順調に伸張。データマネジメントは減収(約9億円の予算未達)
EMS(株)、(株)SCGの連結組入れにより約10億円の増収
- SMO事業: 提案型営業推進による新規受注が増加し順調に伸張
- CSO事業: MR派遣は大幅増収(前期比135.0%)
医薬品情報関連の専門コールセンターは順調に伸張(前期比116.7%)
- IT事業 : オーライソフトウェアが連結外となったため減収

5

セグメント別 営業利益

単位:百万円

	営業利益	前期比 (%)
CRO事業	3,735	95.8
SMO事業	640	105.5
CSO事業	404	2668.2
IT事業	18	---
調整額(内部取引分)	7	---
合 計	4,803	108.8

CRO事業:モニタリングは好調。データマネジメントは売上減に加えBPOへの先行投資により減益
SMO事業:IPOによる特別支出と人員増強等のコストを吸収した上で5.5%の増益(利益率:14%)
CSO事業:MR派遣のPNWは合併後の体制整備および大型案件受託により増益(利益率:10%)
医薬品情報関連の専門コールセンターは増益(利益率:7%)
IT事業 :事業再編により黒字化(利益率:1%)

6

受注実績 (セグメント別)

単位:百万円

	受注高	前期比 (%)	受注残高	前期比 (%)
CRO事業	27,976	154.1	31,819	129.1
モニタリング業務	17,095	211.4	17,119	170.8
データマネジメント業務	7,506	90.8	13,623	96.0
その他業務	3,374	188.4	1,077	248.5
SMO事業	6,132	129.1	6,299	131.4
CSO事業	6,105	120.2	4,232	119.2
IT事業	872	53.1	156	35.9
合 計	41,084	138.7	42,506	127.2

CRO事業:モニタリングの大型案件の受注により大幅増加
データマネジメントは製造販売後調査の競争激化により減少
その他の増加分(新規連結子会社分)も含め、過去最高の受注残高を達成
SMO事業:提案型営業推進および受注体制の充実により大幅増加
CSO事業:合併シナジー効果等により大幅増加
IT事業 :オーライソフトウェアが連結外となったため減少

7

■ CRO事業(国内)

- データマネジメントは減収減益だが、モニタリングの伸展、新規連結子会社の組入れにより増収。営業利益は減少。

■ SMO事業(国内)

- イーピーメントがジャスダック市場に上場。
- 新規受注が増加し、大幅に伸張。

■ CSO事業

- MR派遣は新規受注が好調で大幅に伸張。
- DI(医薬品情報)の専門コールセンターサービスが大幅に伸張。

■ IT事業

- 医薬・医療系ITに経営資源を集中するためにグループ再編。
- 医薬・医療系IT事業はほぼ前年並み(僅かに増収増益)。

■ グローバルリサーチ(GR)事業

- 事業拡張を目指しグループ再編。
- 既存事業はほぼ前年並み。

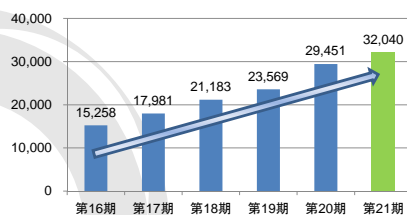
■ 中国事業

- 事業領域絞込みとビジネスモデル構築が進展。

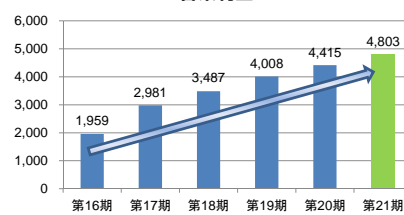
決算概況(連結)

単位：百万円

売上高



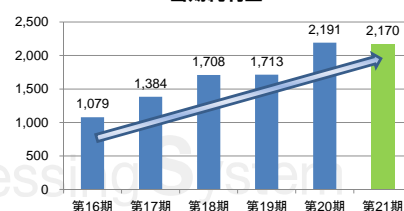
営業利益



経常利益



当期純利益

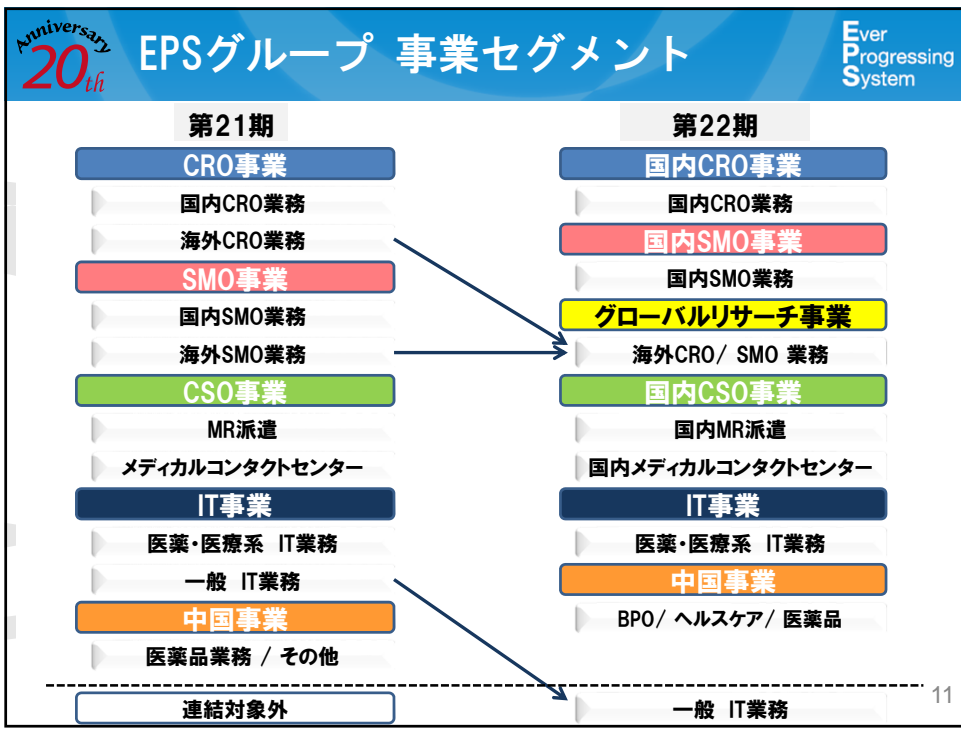


売上高、営業利益、経常利益とも順調に伸張し、過去最高を達成

Anniversary **20th** **目次** Ever progressing System

1. 決算概要(第21期)
2. 今期計画(第22期)
3. 中期計画(2010年10月～2013年9月)
4. 創業20周年にあたって
 - 経営理念
 - 新ロゴマーク
 - 組織改編

EPS Corporation 10



予算概要 (連結)

単位:百万円

	第21期 実績	第22期 予算	前期比 (%)
売上高	32,040	35,070	109.5
営業利益	4,803 (15.0%)	4,824 (13.8%)	100.4
経常利益	4,790 (15.0%)	4,795 (13.7%)	100.1

- ・売上は順調な受注を背景に、安定的に進展
- ・一部CRO事業における低採算案件と先行投資により利益率低下

12

予算概要 (単体)

単位:百万円

	第21期 実績	第22期 予算	前期比 (%)
売上高	18,301	20,210	110.4
営業利益	3,672 (20.1%)	3,710 (18.4%)	101.0
経常利益	3,803 (20.8%)	3,845 (19.0%)	101.1

- ・売上は順調な受注を背景に、安定的に進展
- ・一部データマネジメント低採算案件と先行投資により利益率低下

13

セグメント別予算(新カテゴリー別・単純合計)

単位:百万円

	売上高	前期比 (%)	営業利益	前期比 (%)
CRO事業(国内)	23,712	109.2	3,853	97.3
SMO事業(国内)	5,490	119.8	750	117.6
GR事業(海外CRO+SMO)	1,000	121.2	36	65.5
CSO事業	6,118	112.5	539	111.4
IT事業	750	166.7	12	26.1
中国事業	427	311.7	▲395	---
合計*	35,070	109.5	4,824	100.4

* セグメント間取引消去後の合計

計画達成のポイント

- ✓ 国内CRO復調 (10%増)
 - データマネジメント業務(受託体制)の構造改革
 - モニタリング業務の成長加速
- ✓ 国内SMO飛躍 (20%増)
- ✓ 海外CRO+SMO(GRC)本格始動 (20%増)
- ✓ CSOの継続拡大 (13%増)
- ✓ IT再編完了、新体制始動
- ✓ 中国事業の本格始動

- ✓ 資源(営業、人財など)共有化の推進
- ✓ グループ経営の強化
- ✓ 戦略的なM&A

1. 決算概要(第21期)
2. 今期計画(第22期)
3. 中期計画(2010年10月~2013年9月)
4. 創業20周年にあたって
 - ・ 経営理念
 - ・ 新ロゴマーク
 - ・ 組織改編

計画概要

連結修正後数値

・ 売上高	450億	(平均増収率:15%)
・ 経常利益	60億	(利益率:13%)

各社単純合計数値

製薬(ヘルスケア)向けサービス

・ CRO	280億	(平均増収率:12%)
・ SMO	60億	(平均増収率:14%)
・ CSO	70億	(平均増収率:18%)
・ IT(医薬向け)	35億	(平均増収率:90%)

小計	445億	
医薬品事業	5億	
その他IT事業	25億	(平均増収率:18%)
合計	475億	

計画概要

連結修正後数値

・ 売上高 450億 (平均増収率:15%)
 ・ 経常利益 60億 (利益率:13%)

各社単純合計数値

製薬(ヘルスケア)向けサービス

・ 国内CRO 255億 (平均増収率:10%)
 ・ 国内SMO 65億 (平均増収率:17%)
 ・ 海外CRO+SMO(GRC) 25億 (平均増収率:45%)
 ・ CSO 75億 (平均増収率:21%)
 ・ IT 20億 (平均増収率:27%)
 ・ 中国事業 30億 (平均増収率:-%)

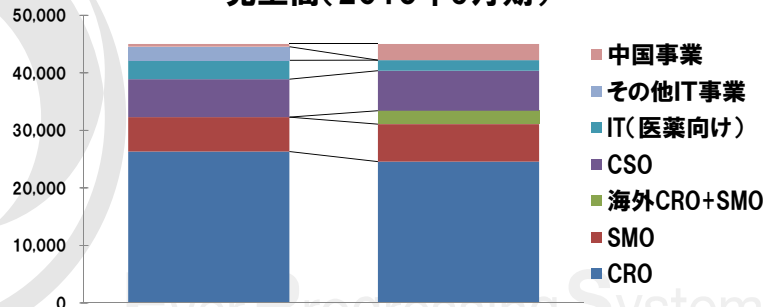
合 計 470億

海外CRO + SMOと中国事業の強化

売上高 450億 (平均増収率:15%)
 経常利益 60億 (利益率:13%)

売上高(2013年9月期)

単位:百万円



計画概要
(2010年10月時点)

計画概要
(改定)

Anniversary 20th 3カ年計画 質的目標 Ever Progressing System

中期計画テーマ

1. 国内CRO+SMOで、“No1”を目指す
2. アジアCRO+SMOで、リーディングカンパニーを目指す
3. 国内CSOで、リーディングカンパニーを目指す
4. ITなど新たなサービスを創出する
5. 中国の事業基盤を確立する

最終年に向けて

1. CRO業界 No1, SMO業界 No2
⇒新ソリューション開発と営業力強化による顧客の深耕・開拓
2. 組織再編を実施
⇒益新(国際)設立によるアジア展開
⇒GRC設置による欧米への展開
3. CSO業界No2
⇒EPSグループとのシナジー強化
4. IT関連のリソースの集約(e-Trial)
⇒事業内容(医療、医薬)と地域(日本、中国)の2X2による展開
5. 組織再編を実施
⇒中国事業本部の設立による収益化
⇒EPK(InfoDeliverとのJV)によるBPOビジネスの強化

EPS Corporation 20

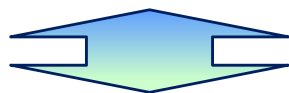
Anniversary 20th マネジメントフレームワーク Ever Progressing System

3カ年計画達成のための経営フレームワーク

成長 基礎	顧客深耕・開拓	競争力アップ	グローバル化
	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的マーケティングとクライアントマネジメント強化 ・顧客競合情報の一元化と経営資源化 ・新たな契約形態(プリファード、パートナー等)の獲得 	<ul style="list-style-type: none"> ・得意領域の強化 ・新ソリューションの商品化と事業化 ・グループ会社シナジーの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・M&A/提携によるプレゼンス強化 ・中国でのアドバンテージを活かしたヘルスケアビジネスの確立と展開
	生産性向上	リスク管理	企業文化
	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化、システム化の推進とBPO推進 ・暗黙知を含む情報の共有化と価値化 	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIの分析による潜在的課題の顕在化の回避 ・中国業務拡大に伴う国内リソースでのバックアップ体制確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を取り入れた新たな価値創造 ・高い志を持ったチャレンジ精神の醸成 ・ブランド戦略の明確化と浸透

EPS Corporation 21

売上高 450億(平均増収率:15%)
経常利益 60億(利益率:13%)

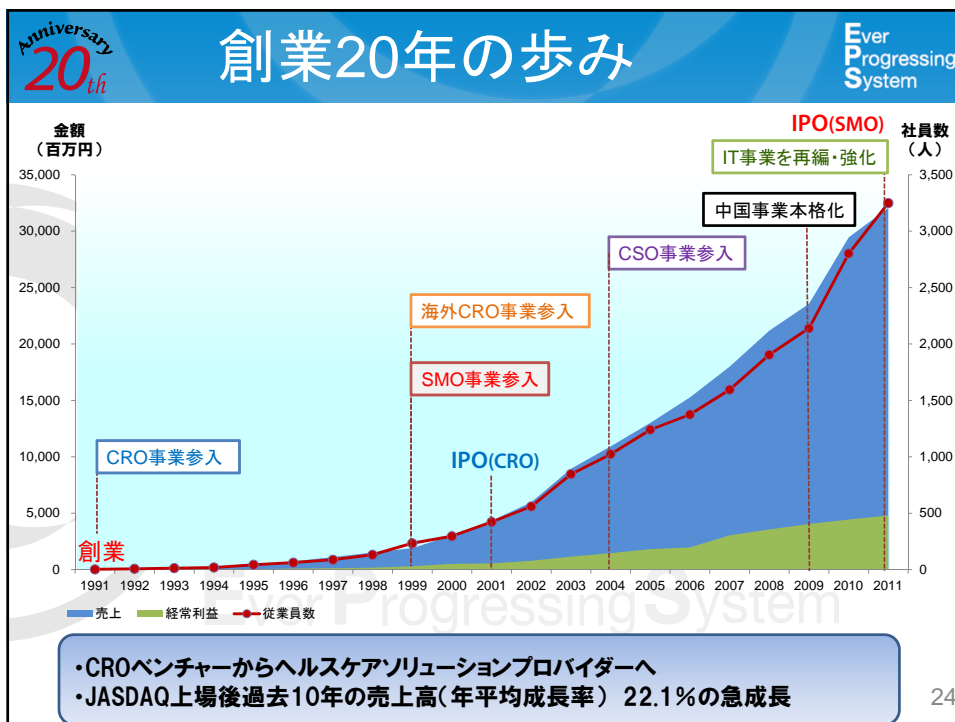


- ☆ 業界のリーディングカンパニーグループとしてシェアアップ
- ☆ アジア発のグローバルCROカンパニーへの基礎固め
- ☆ 中国事業の基盤確立

22

1. 決算概要(第21期)
2. 今期計画(第22期)
3. 中期計画(2010年10月～2013年9月)
4. 創業20周年にあたって
 - 経営理念
 - 新ロゴマーク
 - 組織改編

23



Anniversary 20th 経営理念とロゴマーク Ever Progressing System

経営理念

基本理念

価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献します

組織理念

日々新たに、また日に新たなり
Ever Progressing System

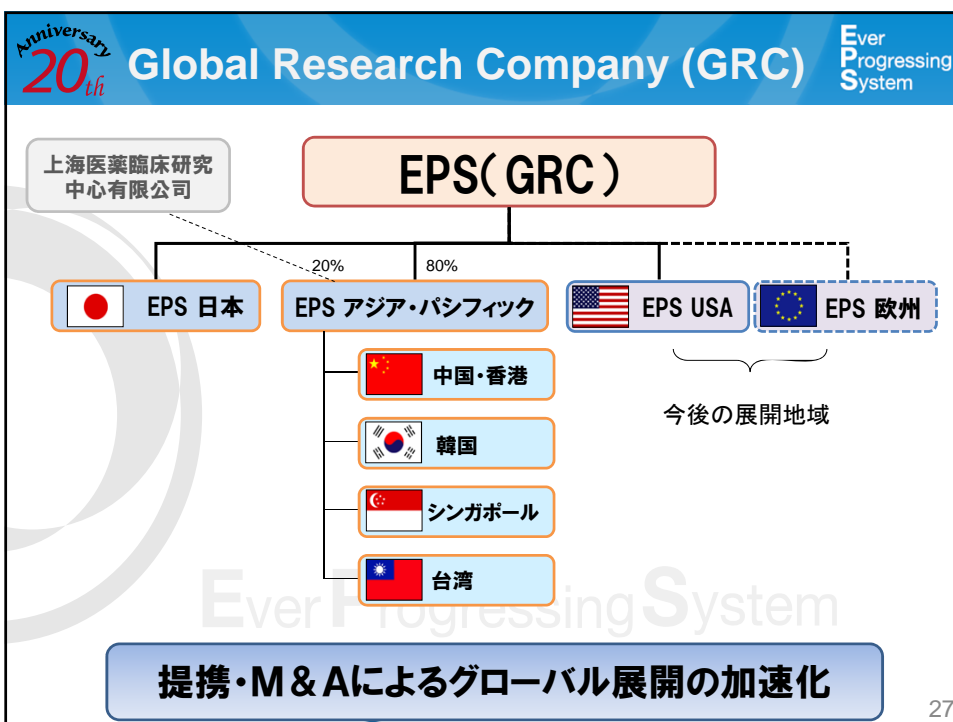
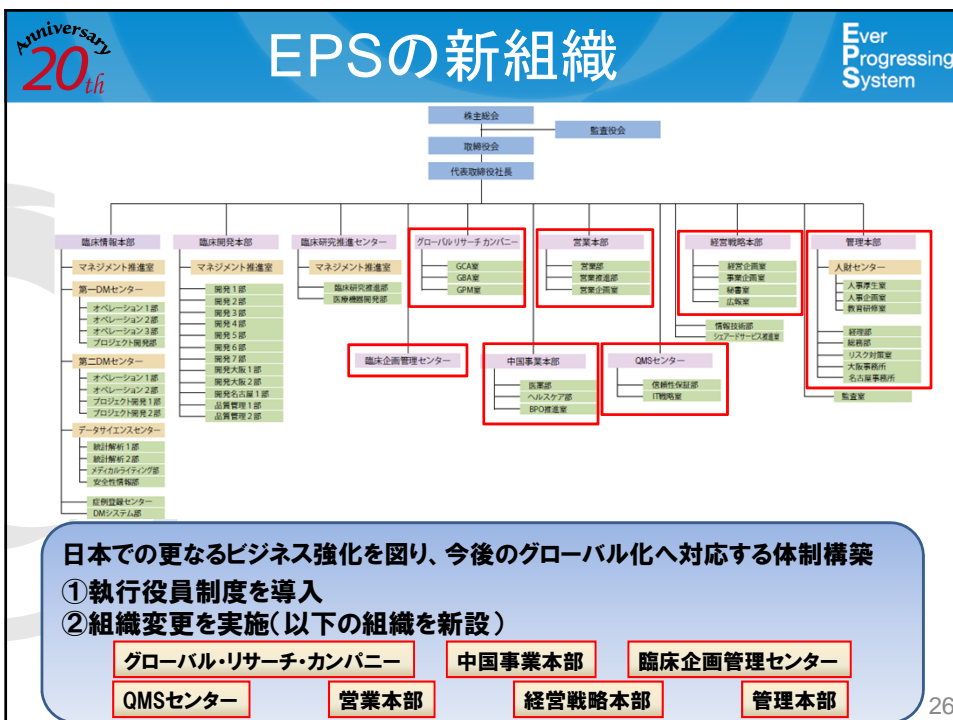
行動指針

顧客志向 私たちは、お客様のことを第一に考え、お客様の価値創造に貢献します。

ビジネス志向 私たちは、ビジネスの持続的な発展を通じて、社会の発展に貢献します。

人間志向 私たちは、仕事を通じて成長し、すべてのステークホルダーのQOL (Quality of Life) の向上に貢献します。

25



Anniversary 20th **中国事業** Ever Progressing System

医薬・医療・ヘルスケア領域

医薬品事業
 ヘルスケア商品販売事業
 医療サービス事業
 BPO事業

益新
 製薬・医療機器企業等
 医療機関
 一般消費者

EPS
 中国事業本部
 製薬・医療機器・ヘルスケア関連企業

ビジネスモデル提案
 中国進出へのアドバイス・支援
 共同販売
 パートナーの紹介
 合併会社の設立

EPS Corporation 28

Anniversary 20th **創業30周年への展望** Ever Progressing System

- ①国内CRO+SMOで、“No1”を確立する
- ②日本・アジア発のグローバルCRO+SMOリーディングカンパニーへ
- ③国内CSOで、“No1”を目指す
- ④医薬・医療向けIT事業の確立
- ⑤中国の事業基盤の拡大・発展

中期経営計画
 450億円

連結売上高(百万円)

年次	連結売上高(百万円)
2000年	~2,000
2001年	~3,000
2002年	~4,000
2003年	~5,000
2004年	~6,000
2005年	~7,000
2006年	~8,000
2007年	~9,000
2008年	~10,000
2009年	~11,000
2010年	~12,000
2011年	~13,000
2012年	~14,000
2013年	~15,000
2021年	450,000

29

ありがとうございました。

お問い合わせは、広報室までお願いいたします。

TEL:03-5684-7826

E-Mail: ir@eps.co.jp

注:本資料は、決算短信をベースに加工したものです。本資料は現時点での予定であり、将来を約束するものではありません。

資料の中の数値の一部はグループ間取引を含んだデータも含まれています。そのため会社ごとの正確な決算数字とは異なる場合があります。

Ever Progressing System

Ever Progressing System